

究極の管理・監視社会がやって来る？！

勝手に番号つけんといて！

いらんわマイナンバー！

討論・交流集会



個人情報流出や成りすまし犯罪の危険性、莫大な費用に対しはっきりしない効果、そして何よりも、様々な個人情報を国が一元管理すること自体の危険性。反対・疑問・不安の声を無視し、国はこの1月からマイナンバー（共通番号）の利用開始を強行しました。そればかりか、制度開始前の昨年、早くも改正法を成立させ、番号とカードの利用範囲を拡大しようとしています。市民生活のあらゆる場面で個人番号の提供を求められ、全ての個人情報が番号と生体認証情報で一元管理され、膨大なデータによって選別と排除が進められる。番号カードの常時携行が義務づけられ、カードを持っていないだけで不審者扱い……。そんな世の中を、あなたは望みますか？

このたびの「討論・交流集会」は、マイナンバー制に反対する人、不安や疑問を持つ人が集まって、①まずは制度の概要を確認し、②正しい情報を共有し、③意見を交換し、④制度を廃止するために、あるいは少なくとも、このまま野放図に利用範囲が拡大されることを阻止するために、何ができるのか・何をすべきなのかを考える……ことが目的です。単なる「学習会」で終わってしまうのではなく、いかに対抗していくか、みんなで知恵を出し合ひましょう！

私たちはひとまず、①個人番号カードは申請しない（取得は任意です） ②役所での手続きの際に個人番号の記入を拒否する（国の省庁も各自治体も「記入なしでも受け付ける」と回答しています）…ことを呼びかけています。2/27 土、13:00～17:00、

2月22日(月)午後6時半から

エルおおさか(天満橋)5F研修室2

基調報告：白石孝さん(共通番号いらないネット)

さまざまな現場からの報告と問題提起

発言者(予定)：障がい者施設職員、外国籍市民支援、地域ユニオン、自治体議員、日雇労働者支援、高齢福祉団体職員、いらんわマイナンバー！大阪訴訟団など

資料代500円

主催：カンカンネット(管理監視社会化に反対する大阪ネットワーク)

TEL/FAX 06-6844-2280 メール anti_dystopia@yahoo.co.jp